

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和5年度第1回松阪市人権施策審議会
2. 開催日時	令和5年7月27日(木) 午後1時30分～午後3時30分
3. 開催場所	松阪市 第3・第4委員会室
4. 出席者氏名	【委員】 酒井由美委員、皆川治廣委員、青木浩乃委員、岡本俊光委員、川端康博委員、関口信人委員、世古佳清委員、竹岡由美子委員、前田博委員、水本雅久委員、和田文剛委員 【事務局】 環境生活部長(谷川) 環境生活部 人権・多様性社会担当参事(越川) 人権・多様性社会課 人権担当監(大川) 人権・多様性社会課(下村)
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市環境生活部 人権・多様性社会課 TEL 0598-53-4017 FAX 0598-26-4035 e-mail jinkyo.div@city.matsusaka.mie.jp

議事

1. 会長の選任について
2. 「松阪市人権問題についての市民意識調査」調査結果について
3. 松阪市人権施策基本方針案(第3次改定案)について

議事録

別紙のとおり

令和5年度第1回松阪市人権施策審議会会議録（要約）

- 【日 時】 令和5年7月27日（木） 午後1時30分～午後3時30分
- 【場 所】 松阪市議会第3・4委員会室
- 【出席委員】 （11名） 酒井由美会長、皆川治廣副会長、青木浩乃委員、岡本俊光委員、川端康博委員、関口信人委員、世古佳清委員、竹岡由美子委員、前田浩委員、水本雅久委員、和田文剛委員
- 【欠席委員】 （4名） 井川東委員、一ノ木孝明委員、栗田季佳委員、庄下としゑ委員
- 【事務局】 環境生活部長（谷川）
環境生活部 人権・多様性社会担当参事（越川）
人権・多様性社会課 人権担当監（大川）
人権・多様性社会課（下村）

○事務局より開会の辞

環境生活部長あいさつ

○欠席者報告

井川東委員、一ノ木孝明委員、栗田季佳委員、庄下としゑ委員

○傍聴者報告 なし

○委員の委嘱について

議事に先だち、川端康博委員へ委嘱状の交付。川端康博委員より自己紹介を行う。

○議事

1. 会長の選任について

会長であった筒井美幸様が松阪市人権施策審議会委員を退任されたことにより、改めて会長・副会長を選任。

委員互選により会長を酒井由美委員、副会長を引き続き皆川治廣委員を選任選任後、会長・副会長あいさつ。

2. 「松阪市人権問題についての市民意識調査」調査結果について

令和4年10月に調査実施、令和5年1月に報告書として完成した「松阪市人権問題についての市民意識調査」について報告。

(主たる審議内容)

- ・調査結果については松阪市ホームページに記載すること
- ・調査票送付に関する電話での問い合わせ状況
- ・市民意識調査に関する調査数、回収率に関する意見
- ・三重県で実施された市民意識調査及び前回調査との比較を要すること
- ・調査結果に関する各担当課との情報共有について
- ・各方面への報告（松阪市議会環境福祉委員会協議会）での意見の確認
- ・その他、調査結果・自由意見に対する感想・意見

3. 松阪市人権施策基本方針案（第三次改定案）について

松阪市人権施策基本方針は平成26年4月に第二次改定を行ったが、この改定から10年が経過したため、第3次改定を行うことを説明。事務局より原案を作成し、審議を行う。

(主たる審議内容)

- ・事務局より前回基本方針より地域福祉計画に関する内容、人権センターに関する記述削除の説明
- ・文章に関する表現の訂正に関する意見
- ・「自殺」という表現に関して、「自死」を用いるべきとの意見
- ・小中高校生等20歳未満における自殺者数の状況等からみる社会のひずみについて意見交換
- ・新型コロナウイルス感染症に関する記載について
- ・外国人住民の人権について、基本方針に関する表現が変わっていないことについて
- ・「災害と人権」に関する要配慮者の説明について

今回の審議を踏まえ、人権施策基本方針第三次改定について継続審議とし、事務局修正案を作成し、次回審議会開催スケジュールを改めて連絡することとなる。

4. その他

- (1) 芸能界で問題となっている性加害問題についての意見交換
- (2) 芥川賞作家・市川沙央さんと「読書バリアフリー法」に関する情報提供
- (3) 人権施策審議会から自殺対策計画策定委員会への委員選出について、酒井会長を推薦することについての承認